



願い実現へ

一緒に

とにかく仕事。
景気回復を!

高い国保料。
なんとかして!

子育てにもっと
目を向けて!!

国の政治がひどいだけに 福祉・くらしを守る政治を

石村・竹永コンビでがんばります

なんのための政権交代だった? 国の政治がひどく、市民のくらしは大変、地域経済も先が見えません。日本共産党のアンケートにも切実な声がよせられました。この声をまっすぐ県政・市政に届け、政治を動かすために、みなさんと力をあわせてがんばります。

政策などは2、3ページをさらしてください



県議会は
石村とも子

党「若者の雇用」
対策委員長



市議会は
竹永みつえ

市議会議員



日本共産党

政治を動かさしましょう



石村とも子

【プロフィール】1975年生まれ。県立岡山南高校卒。園芸関係の会社に勤務。日本民主青年同盟岡山県委員長を歴任。2007年参議院比例代表選挙、2009年総選挙中国ブロック比例代表に立候補。趣味・映画鑑賞。
現住所：岡山市東区金岡東町1-5-22 A-102
t.ishimura@crest.ocn.ne.jp
http://blog.goo.ne.jp/ishitomo2010/

若者で熱い思いでまっすぐ

東区で一番頼りになる人です

石村さんは、アンケートに答え、さっそく県庁や区役所に出向き、実現したのも多くあります。その行動力は驚くほどです。武田県議は「私のあと、頑張ってくれることは間違いないと確信しています。」と語ります。



武田県議(左)と

若者の雇用守る先頭に

就職した職場は、残業手当も有給休暇もありませんでした。石村さんは社長に交渉し、有給取得第1号となっています。

「困っている人の役に立ちたい」と日本共産党に入党。「若者の雇用」対策委員長として、派遣切りが問題になった時に、市内の「ネットカフェ」を調査、派遣切りをおこなった村田製作所、三菱自動車に直接要請するなど、労働者の声を代弁して東奔西走。石村さんは「働く問題は社会の問題です。若い人の声を県政に届けたい」と語っています。



村田製作所に申し入れ(右はし)



高校3年生の時、野球部の甲子園出場には応援部のチアリーダーとして、精一杯応援。石村さんは「頑張っている人を応援する精神は、いまの活動にも通じている」と語っています。

福祉現場の経験を生かし、子ども相談所の設置や発達障害者支援センターの設置(2011年オープン予定)を訴え続けました。

住みよい東区を

地元の声をしっかり受け止め、西大寺のまちづくり、カネボウ跡地の問題や古都地域や宝伝地域の不法投棄の解決、草ヶ部の違法墓地の撤去など、解決に尽力してきました。



旭川荘の保育士時代(左)



撤去された違法墓地

他会派と共同し、DV被害者支援が前進

女性議員のネットワークで、民間シェルターに補助金、センター相談員が拡充されるなど、DV被害者支援が前進しました。

被爆二世として、市立の平和館設置に尽力

母親の被爆体験記を朗読劇にして、あちこちで平和の大切さを訴えています。

いのち輝く福祉・家族色の市政を



竹永みつえ

【プロフィール】1963年2月倉敷市生まれ。1983年旭川荘厚生専門学院保育科卒。1983年から1998年まで旭川荘療育センター児童院で保育士として働く。1999年岡山市議会議員初当選。保育福祉委員、建設委員、文教委員長などを歴任。現在、党岡山市議団長。
家族：夫、一女二男、義母 趣味：民舞、映画鑑賞
現住所：岡山市東区西大寺中野24-7
mitue.takenaga@nifty.com
http://t.okicp.jp/

くらしを守り、地域を元気に

岡山から政治を変えて
政治を
変える一歩

福祉・くらし一番の岡山県、岡山市をめざします。自治体にくらしを守るという本来の役割を発揮させ、閉塞状況の打開の一歩にしましょう。

負担を減らし福祉の充実で家計をあたためます

国保料引き下げ

国保料が高いのは、国保への国の支援を自民党政権時代から減らしたからです。県も支援を減らしました。さらに民主党政権は「繰り入れする」と号令をかけています。国に負担増を求め、県の支援増、市の繰り入れ増で値下げをめざします。

許しません 国保値上げ
民主党政権がねらう国保広域化で国保料は一人1万円以上アップ。国保広域化を許しません。

保育園の増設

保育園を解消。学童保育の充実、虐待防止の相談窓口の設置を求めます。

ゴミ収集無料に

25%のゴミ減量、焼却施設の効率的な運用をすすめます。

中学卒業まで医療費無料に

県下3分の2の自治体で中学校卒業まで通院も無料です。県で拡充、そうすれば市でさらに拡充できます。

仕事と雇用を増やし地域経済を振興します

住宅リフォーム助成制度を

地域経済活性化の起爆剤として全国180自治体に広がっています。岡山県、岡山市でも実施をめざします。

若者の雇用確保

若者自立支援センター、ワンストップ相談窓口の設置を求めます。

バスなど交通網の拡充



TPP交渉参加阻止岡山県集会 (2月1日、しんぶん赤旗より)

TPP反対 農業再生を

農業も国土も破壊するTPP参加を許しません。地産地消、岡山の農業の特徴をいかした農政をすすめ、農業再生にとりくみます。

みなさんと日本共産党の共同が

政治を動かします

これまで市政や県政を動かしてきたように、皆さんと日本共産党が力をあわせれば、くらしを守り、地域を元気にすることが出来ます。

4年連続で国保料値上げにストップ

3万筆の署名の前に、岡山市は国保料の値上げを見送り。日本共産党は国保会計への一般会計からの繰り入れを実現し、4年連続値上げをストップさせました。

足守川パイプライン中止へ

国が強引に進めようとした総額400億円の事業。11年間にわたる住民運動と力をあわせ、ついに中止が決まりました。



住民運動と結んで

チボリ事業中止させる

400億円投入した県政最大のムダづかいのチボリ事業は中止に。「公共性のないレジ党はいっかんして追及してきました。」

市政のゆがみただす

西口広場、東西連絡道整備の補償金51億円を岡山市はJRに出したうえに、デッキや広場整備を全額負担——JR優遇を追及。一部企業への優遇策や不透明な税金の使い方など、市政のゆがみをただしてきました。

生活相談 4000件

3年半で

くらし支えるネットワーク

「派遣切りで寮も追い出され、寝るところもない」「国保料が払えず病院にいけなし」
こうした切実な声に心を寄せて、解決のために東奔西走。草の根からくらしを守っています。



市では黒字
241億円
県では国からの交付金
435億円

国保料1世帯1万円引き下げ 17億円
中学卒業まで医療費無料化 15億円
ゴミ収集無料 9億円

財源はあります

住民のために働く議会へ

議員報酬・政務調査費の削減

月75.6万円(県)、月71万円(市)の報酬を削減します。年420万円の政務調査費(県)は半減、市でも大幅に削減。市議会では日本共産党の提案で議員の日当が廃止、県議会でも廃止します。県で2億円、市で1億円を節約できます。海外視察はキッパリ廃止します。

市民の声とどけ チェック機能の発揮へ

「議員の数を減らせ」……税金のムダをなくせという思いは日本共産党も同じです。議会の役割は住民の声を届け、行政をチェックすることです。この役割を弱める、必要以上の議員削減は反対です。議会が住民のために働くよう、さらにながらみます。

自民党、民主党、公明党は…

県議会で

ムダづかい推進

チボリ事業 400億円
「3万人目標で3千人」の吉備高原都市 1000億円超
苦田ダム 2000億円
余った水の立替 毎年6億円

願いに背むける

県議会で「後期高齢者医療制度の廃止求める」陳情
民主党も「私学助成求める陳情」
反対

市政でも

多くの議員が ノーチェックで容認

JR岡山駅西再開発事業 550億円
本町8番地区と
平和町1番地区の再開発事業 21億5000万円
21人の地権者のために
出石小学校跡地を両備に 680円(坪・月)で貸付